

# 励

おん  
レイ  
はげむ・はげます

7画  
一 厂 尸 斤 励 励

「左下へはらう」

なりたち 旧字体は勵。刃物を研ぐ意味の厲(礪)と力との会意形声字。努力して刃物を研ぎ磨くことを表した字。今は広く、精を出す・努力する・はげむ」という意味に用いる。



いみじゆく

はげむ。はげます。励行：努力して行う。励む。

用例 早起きを励行する。

励励：良い事だとして、そうするよう励まし勧めること。

用例 貯蓄を奨励する。

励励：力づけ励ますこと。

督励：監督し激励すること。

用例 部下を督励して仕事を完成させる。

奮励：元気を奮い起こして、努力すること。

精励：精を出して努力すること。

勉励：一心に努力すること。

例 刻苦勉励

# 勅

おん  
チヨク

# 勅

おん  
チヨク

9画  
勅 勅 勅 勅 勅 勅

「とめる」

なりたち 旧字体は敕。整の上半分の形。木を束ねて、これがゆるまないように棒でたいてつきつく引き締めることを表した、束と夕との会意字。「いましめる」こと。また、臣下をいましめる「天子のみことのり」。



いみじゆく

いましめる。

天子のみことのり。

勅命：天子の命令。

勅令：天子の命令。

勅語：天子が臣下に下す言葉。

用例 教育勅語

勅諭：天子の諭し。例 軍人勅諭

勅諭：天子が出す和歌の題。特に新年歌会始めの題。

天子の直筆の額。

勅使：天子の使者。

詔勅：天子の発する文書(詔書と勅語)の総称。

ミニ知識 勅撰(勅撰)和歌集

昔、天皇または上皇の命令で選ばれ、まとめられた和歌集。七〇五年の「古今和歌集」が、もつとも古い。

# 劣

おん  
レッ  
おとる

6画  
一 冫 劣 劣 劣 劣

「はわる」

なりたち 力が少ないという意味の、カと少との会意字。他に比べて力が弱く、おとっていることを表した字。等級がおちること。他に「及ばない」こと。

いみじゆく

おとる。

劣等：能力や程度が劣っていること。例 劣等感

劣勢：勢いが劣っていること。

反優勢

劣悪：劣つていて悪いこと。

用例 劣悪な品質。

愚劣：ばかっていること。

卑劣：性質が卑しくて、正々堂々としていないこと。

用例 卑劣な行為。

下劣：性質が劣つていて卑しいこと。

よみかた 見劣り・優劣

いこと。



# 劣加

# 加

おん  
カ  
くわえる・くわわる

4画  
一 力 加 加 加 加

「はわる」

なりたち ロと力との会意字。口を働かせるだけでなく、その上に手の働き(力)をくわえることを表した字。今までのあるものの上に、新しく列のものをくわえること。「たす」こと。

いみじゆく

くわえる。たす。

加算：①加えて数えること。用例 利子を加算する。②足し算。

追加：あとからつけ加えること。

増加：数量を増やすこと。数量が増えること。

加筆：文章などを手直しすること。例 加筆訂正

加護：神仏が守り助けること。用例 神の加護により病が癒える。

加減：①足すことと減らすこと。②足し算と引き算。③物の事の程度を調節すること。

くわわる。

参加：仲間に加わること。例 参加者

加入：組織に加わること。

加盟：盟約をした団体に加わること。

